

2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 2 月 1 日作成)

小委員会名	環境行動研究小委員会		主 査 名：大野隆造 就任年月：2008 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (計画基礎運営委員会)		委員長名：松村秀一 主 査 名：大野隆造
設 置 期 間	2010 年 4 月 ～ 2012 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境行動研究的視点から、実際に体験される環境・場所の質を分析・評価するための理論構築を行うとともに、人と環境との豊かな関係を紡ぎ出す環境・場所の創出・維持を目指す。 ・研究会の開催、出版、情報提供を通じて、「体験される環境・場所」に関する研究成果や環境行動研究の基礎的知見の整理・発信を行う。 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	大野 隆造 (東京工業大学, 主査), 伊藤 俊介 (東京電機大学, 幹事), 横山 ゆりか (東京大学, 幹事), 在塚 礼子, 加藤 悠介 (豊田工業高等専門学校) 佐藤 将之 (早稲田大学), 鈴木 毅 (大阪大学), 橘 弘志 (実践女子大学), 田中 康裕 (清水建設), 西田 徹 (武庫川女子大学), 林田 大作 (大阪工業大学), 舟橋 國男, 松原 茂樹 (大阪大学), 水村容子 (東洋大学), 山田あすか (東京電機大学)		
設置 WG (WG 名：目的)	場所研究 WG 設置目的：環境行動研究の視点からの「まちの居場所をみつける／つくる」に関する単行本の出版に向けた作業。		
2011 年度予算	162,000 円	ホームページ公開の有無：有 委 員 会 HP ア ド レ ス : http://news-sv.aij.or.jp/keikakusub/s17/	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料 等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セ ミナー・研究会・見 学会等)	1. 研究会「制度を超えて子どもを支援する居場所」 参加者数 12 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と 得られた成果との関 係)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 環境行動研究に関するトピックスの研究会を開催した。 2. 環境行動研究に関する重要文献のデータベースの基盤をつくった。 3. 日本における環境行動研究を国際会議のシンポジウムで発信、議論した。 4. HP を更新した。
委員会活動の問題点 ・課題	